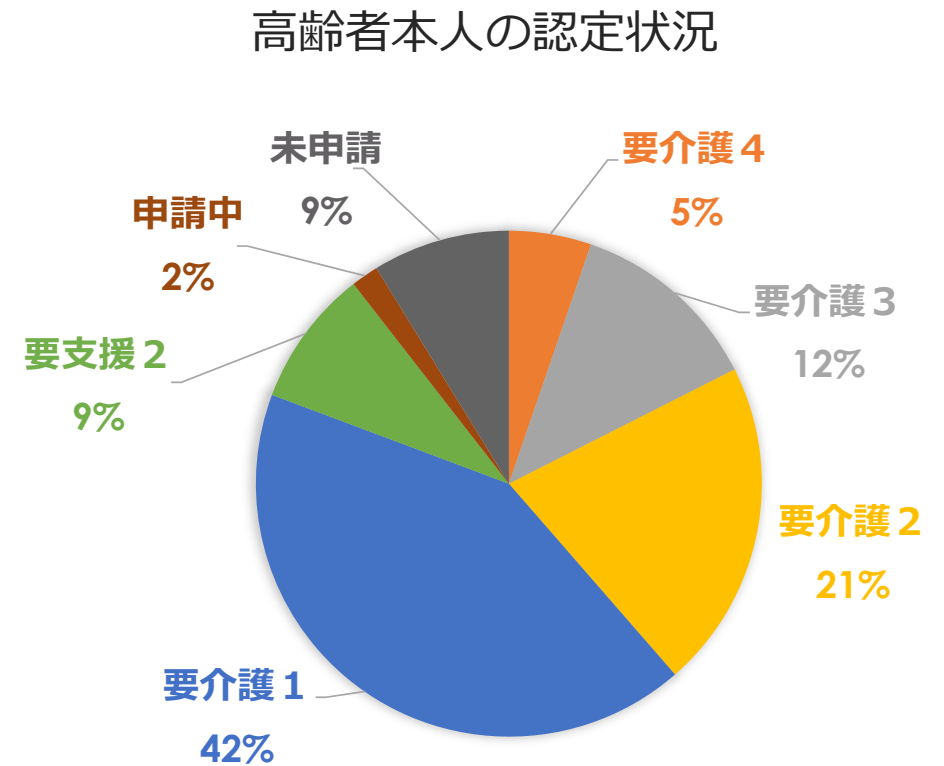
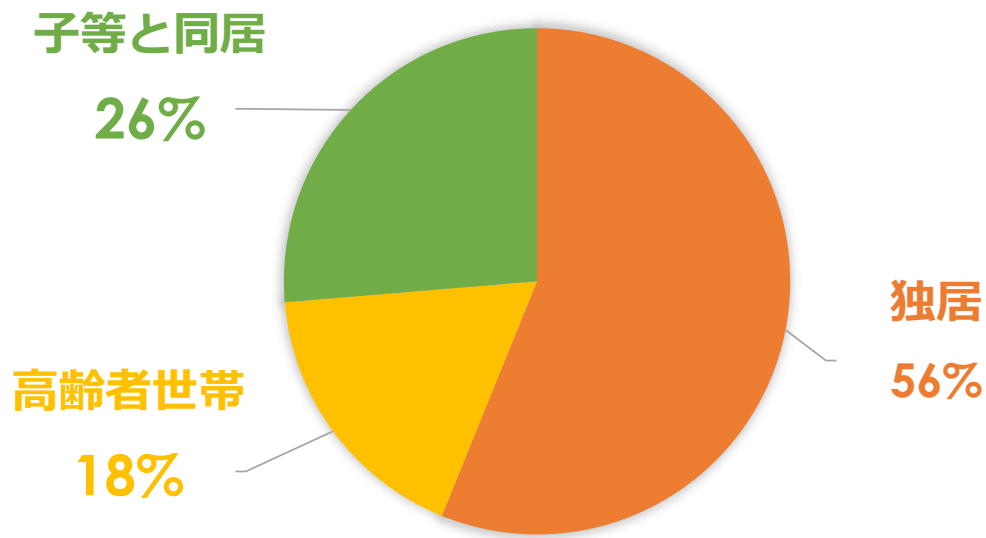


1 地域個別ケア会議（H30～R2）から抽出された地域課題について

H30年度、R元年度、R2年度
個別地域ケア会議で検討された事例の世帯構成

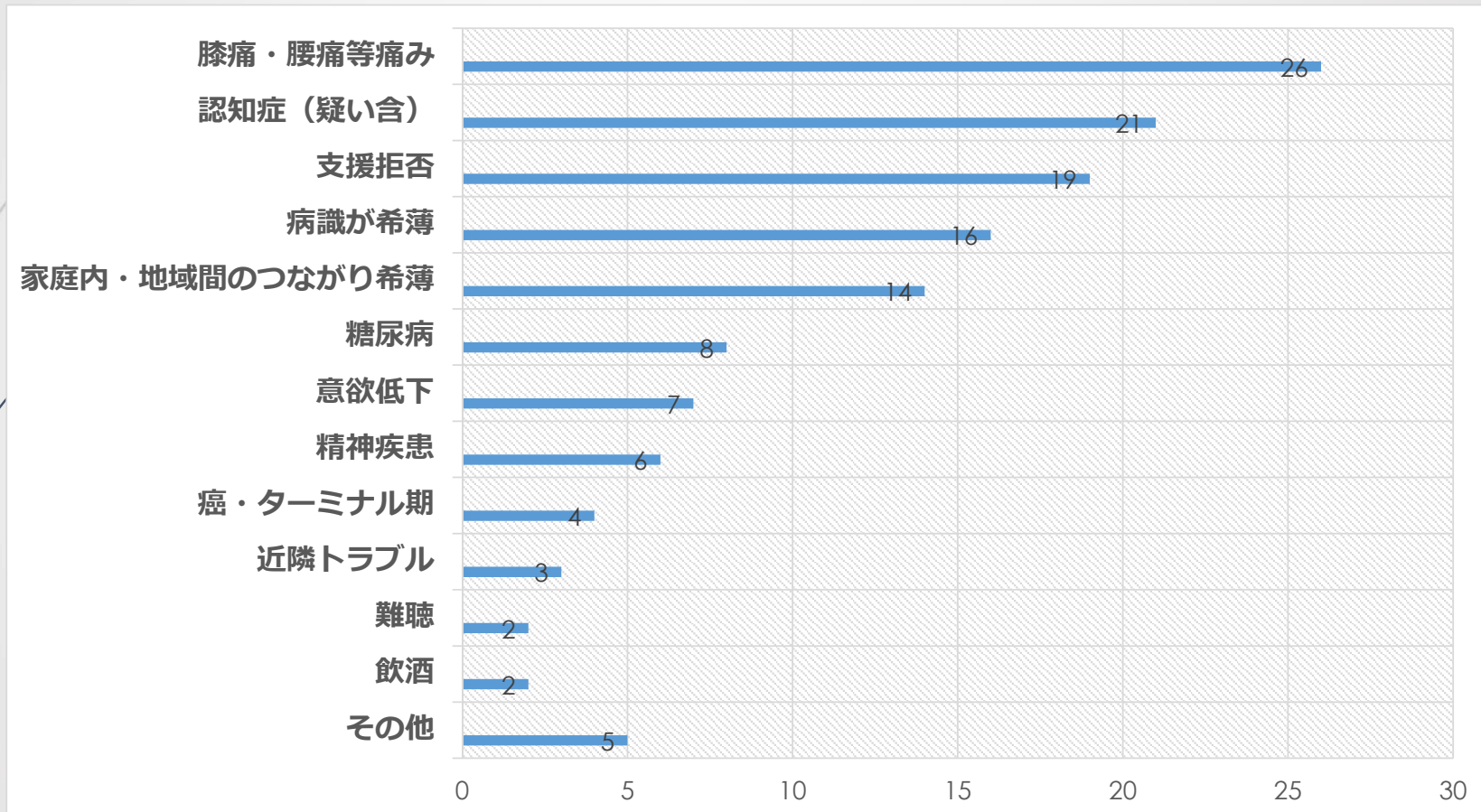


(全57事例)

高齢者本人の心身状況

(課題に直結する状況)

(57事例、複数回答)



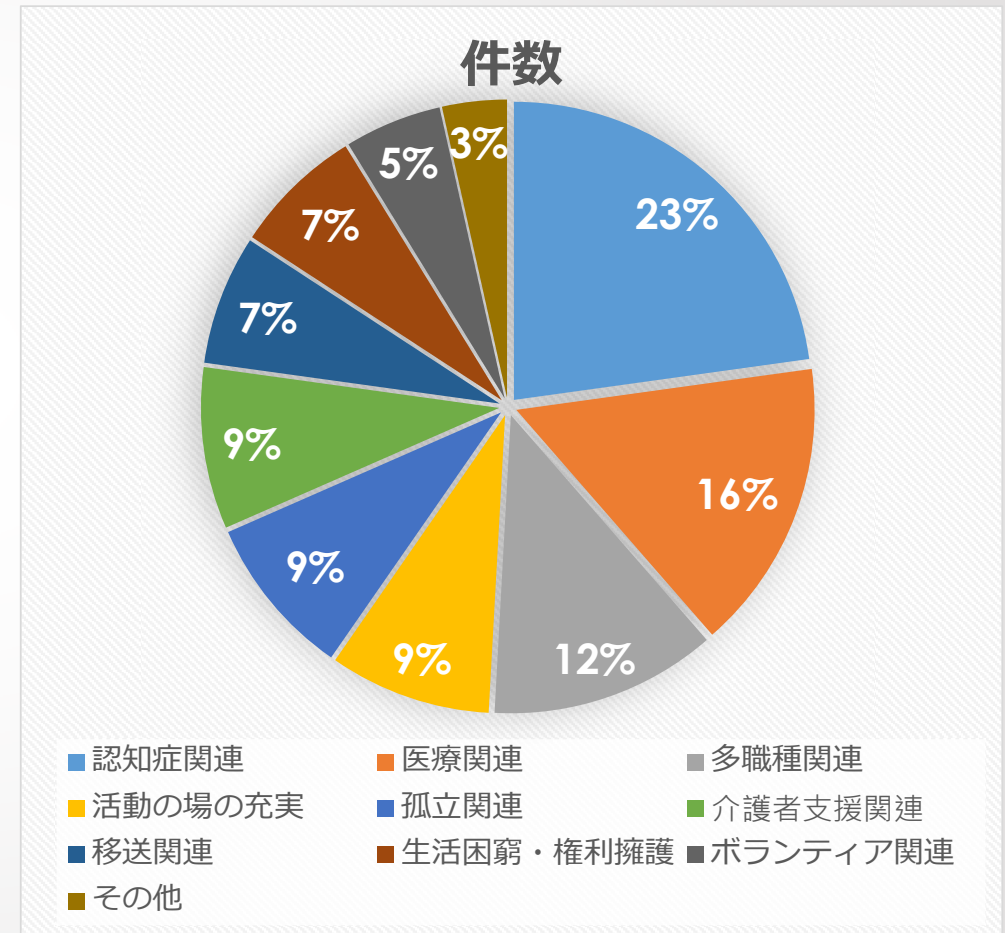
※その他（緑内障・白内障、介護保険限度額一杯利用、ペットの世話等）

その他の特徴

- ▶ 単独世帯で認知症 8事例 / 57事例
- ▶ 介護者も支援が必要な状態（認知症、精神疾患、難病等）
2事例 / 介護者16事例
- ▶ 独居の高齢者の不安や寂しさ（体調悪化、転倒、緊急時等）
10事例 / 独居32事例
- ▶ 支援拒否（受診拒否（認知症、精神疾患の疑い）、入浴サービス拒否）
19事例（独居11事例、高齢者世帯2事例、家族と同居6事例）
- ▶ 近隣トラブル（認知症によりトラブル） 3事例

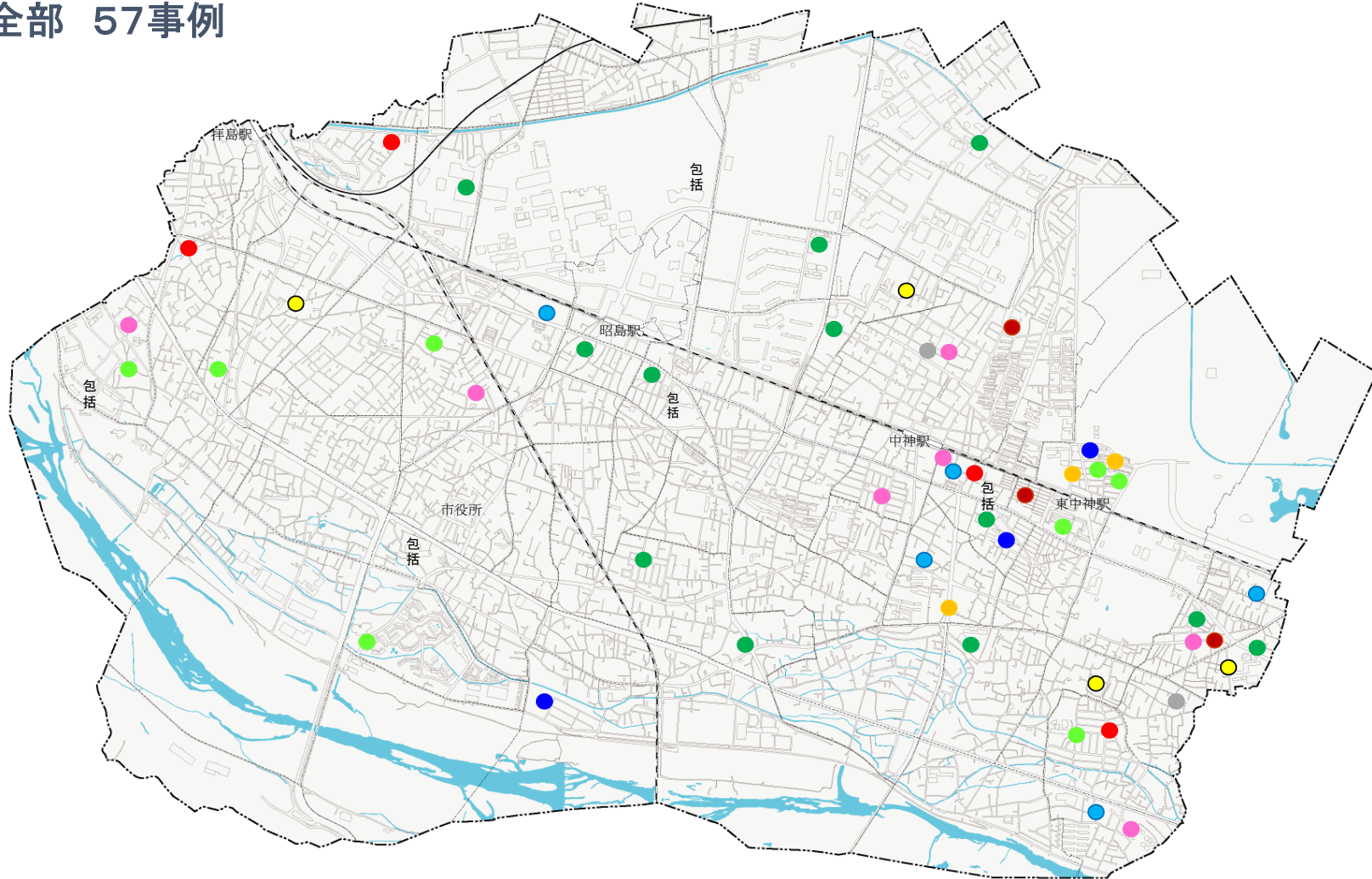
事例大分類状況（57事例）

分類	件数	割合
認知症関連	13件	23%
医療関連	9件	16%
多職種関連	7件	12%
活動の場の充実	5件	9%
孤立関連	5件	9%
介護者支援関連	5件	9%
移送関連	4件	7%
生活困窮・権利擁護	4件	7%
ボランティア関連	3件	5%
その他	2件	3%
計	57件	



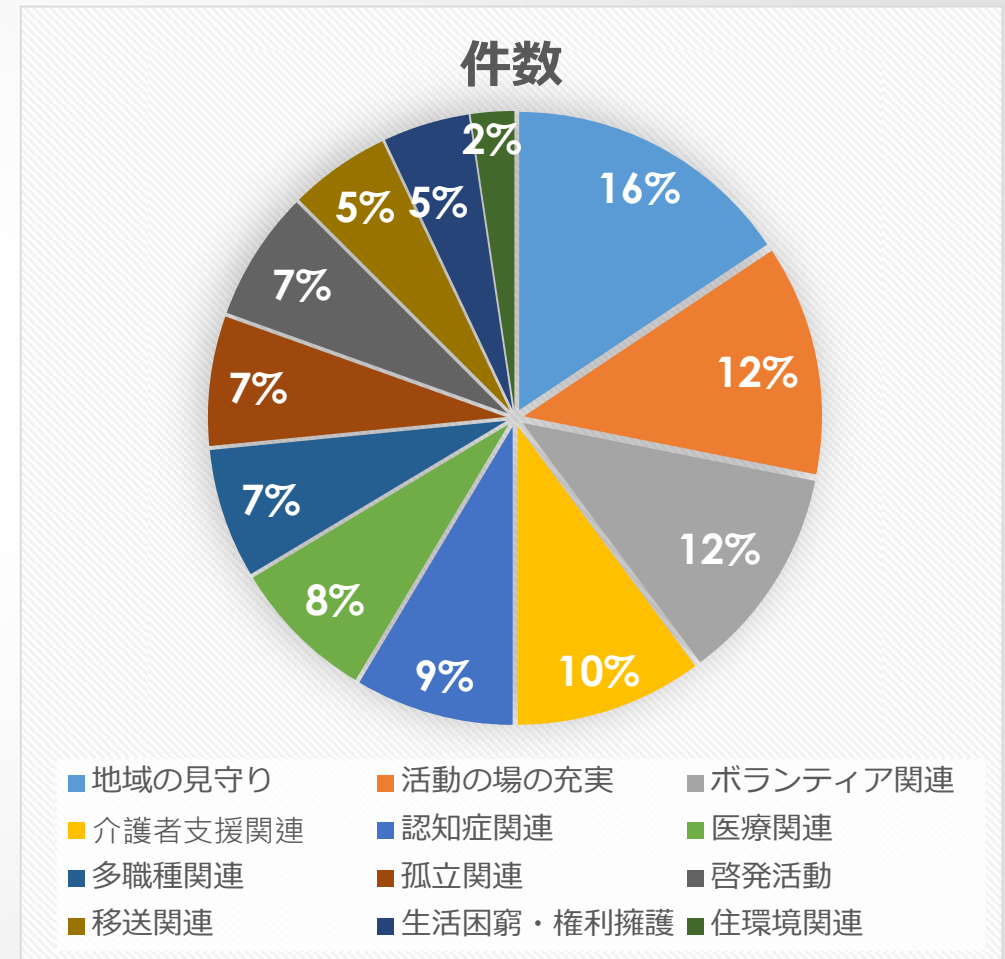
地域個別ケア会議マップ (平成30年度～令和2年8月) 全部 57事例

- 緑(認知症関連) 赤(移送関連) 青(活動の場の充実) 紫(住環境関連)
- 橙(ボランティア関連) 桜(多職種連携) 茶(孤立関連) 黄(介護者支援関連)
- 黄緑(医療関連) 紺(生活困窮・権利擁護) 灰(その他)



事例中分類状況（57事例、複数回答）

分類	件数	割合
地域の見守り	20件	16%
活動の場の充実	16件	12%
ボランティア関連	15件	12%
介護者支援関連	13件	10%
認知症関連	11件	9%
医療関連	10件	8%
多職種関連	9件	7%
孤立関連	9件	7%
啓発活動	9件	7%
移送関連	7件	5%
生活困窮・権利擁護	6件	5%
住環境関連	3件	2%
計	128件	



必要とされた社会資源のまとめ

	東部	中部	南部（旧西部）	北部	
活動の場	14件	3件	6件	5件	4地区 (全地区)
移送	3件	1件	4件	3件	
ボランティア	11件	2件	2件	4件	
見守り	5件	1件	5件	2件	
認知症	9件	2件		10件	3地区
普及啓発	7件	3件	4件		
人材不足	5件	1件			2地区
多職種連携	9件	5件			
その他	1件		3件	2件	

※全地区（4地区）共通して「活動の場」「移送」「ボランティア」「見守り」の4項目、3地区にて「認知症」「普及啓発」の2項目、2地区にて「人材不足」「多職種連携」の2項目が必要とされた社会資源として挙げられた。